

商流ファイナンスに関するワークショップ
第2回「売掛債権を活用したファイナンス」資料

売掛債権の評価とその活用について

トゥルーバグループホールディングス株式会社
代表取締役社長 小野 隆一

2013年7月29日

禁複写・転載

■ 売掛債権は借り手企業の事業活動により日々変動します。その売掛債権を担保活用するための評価手法とは？

(単位:千円)

先月末
〈過去〉

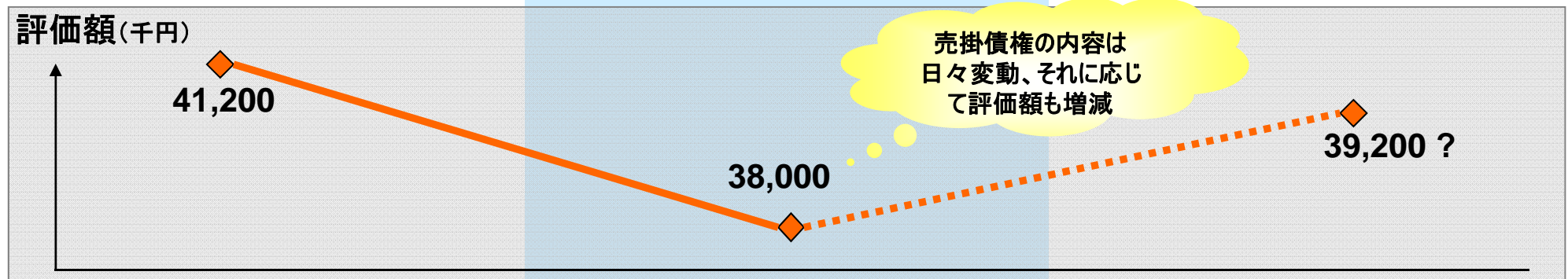
売掛先名	債権残高(実績)
売掛先 A社	5,000
売掛先 B社	4,500
売掛先 C社	3,000
売掛先 D社	2,000
売掛先 E社	500
●	
●	
●	
合計	51,500

本日
〈現在〉

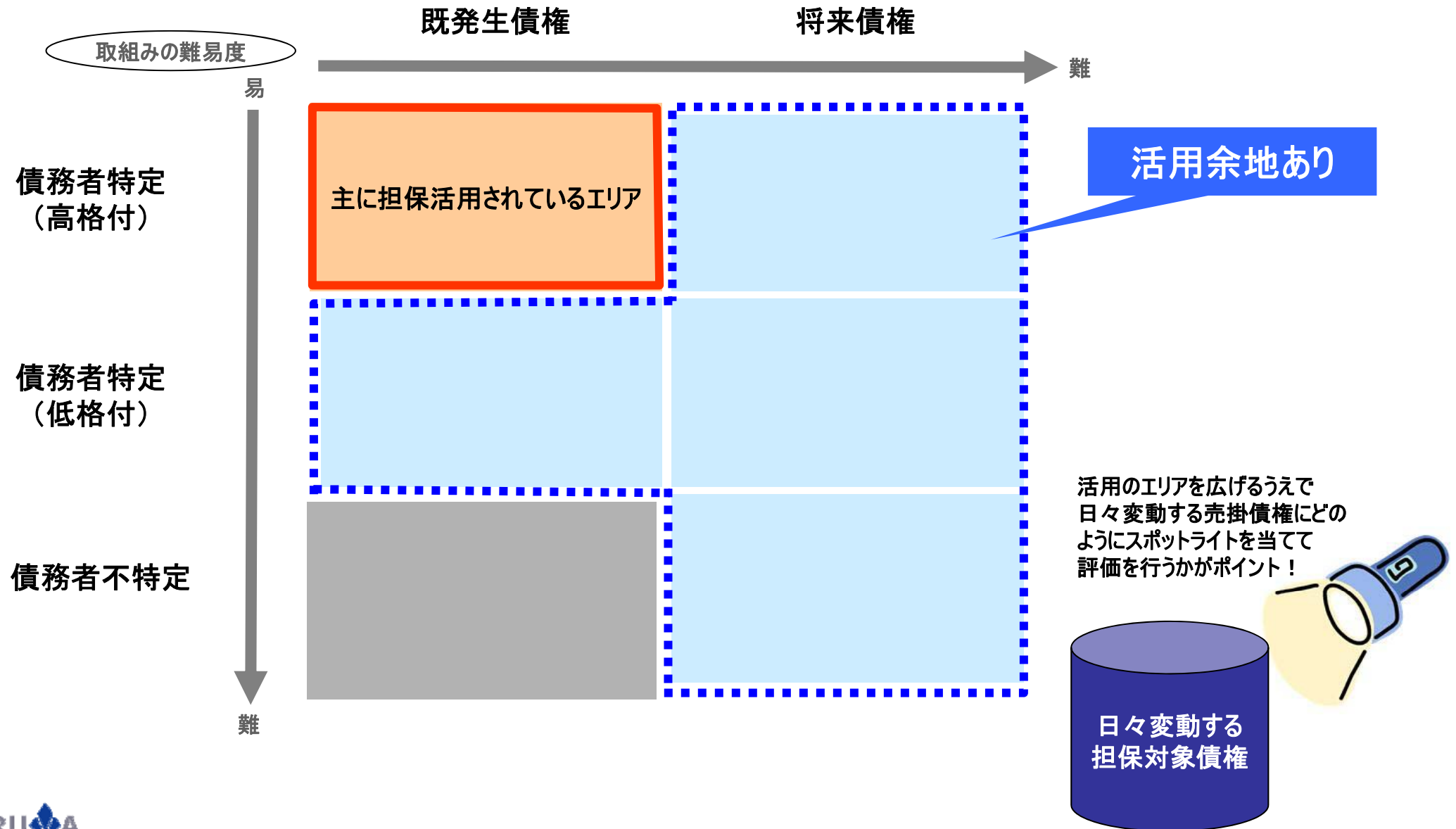
売掛先名	債権残高(実績)
売掛先 A社	5,500
売掛先 B社	4,000
売掛先 C社	3,000
売掛先 D社	1,200
売掛先 E社	500
●	
●	
●	
合計	47,500

今月末
〈未来〉

売掛先名	債権残高(予想)
売掛先 A社	5,500 ?
売掛先 B社	3,500 ?
売掛先 C社	2,000 ?
売掛先 D社	1,000 ?
売掛先 E社	500 ?
●	
●	
●	
合計	49,000 ?



■ 現状、融資における売掛債権の担保活用は極めて限定的であり、将来債権をはじめ活用の余地はまだ十分にあります。



平成25年6月4日付け金融庁検査局公表「金融検査マニュアルに関するよくあるご質問(FAQ)別編《ABL編》」(改定後) P.24より以下転載

【別表1 P14 1. (4)③、④ 自己査定結果の正確性の検証】

②9 「売掛金担保」が金融検査マニュアルの「一般担保」の要件を満たしている場合において、担保評価額及び処分可能見込額は、どのように算出すればよいですか。

(答)
担保評価額及び処分可能見込額の算出方法については、様々な態様があると考えられますが、例えば、以下のような場合については、原則として、金融検査マニュアルの要件を満たしているものとして取り扱って差し支えありません。

(1) 担保評価額

- ・第三債務者からの回収可能性を個別に検討する方法については、入手した情報に基づき、「売掛金担保」から期日回収に懸念のある売掛金を回収不能見込額として控除し、回収可能見込額を算出
- ・回収可能見込額とした「売掛金担保」について、第三債務者からの入金実績等から希薄化率を算定し、担保評価額に反映
- ・さらに、第三債務者の債務者に対する反対債権の額を担保評価額に反映

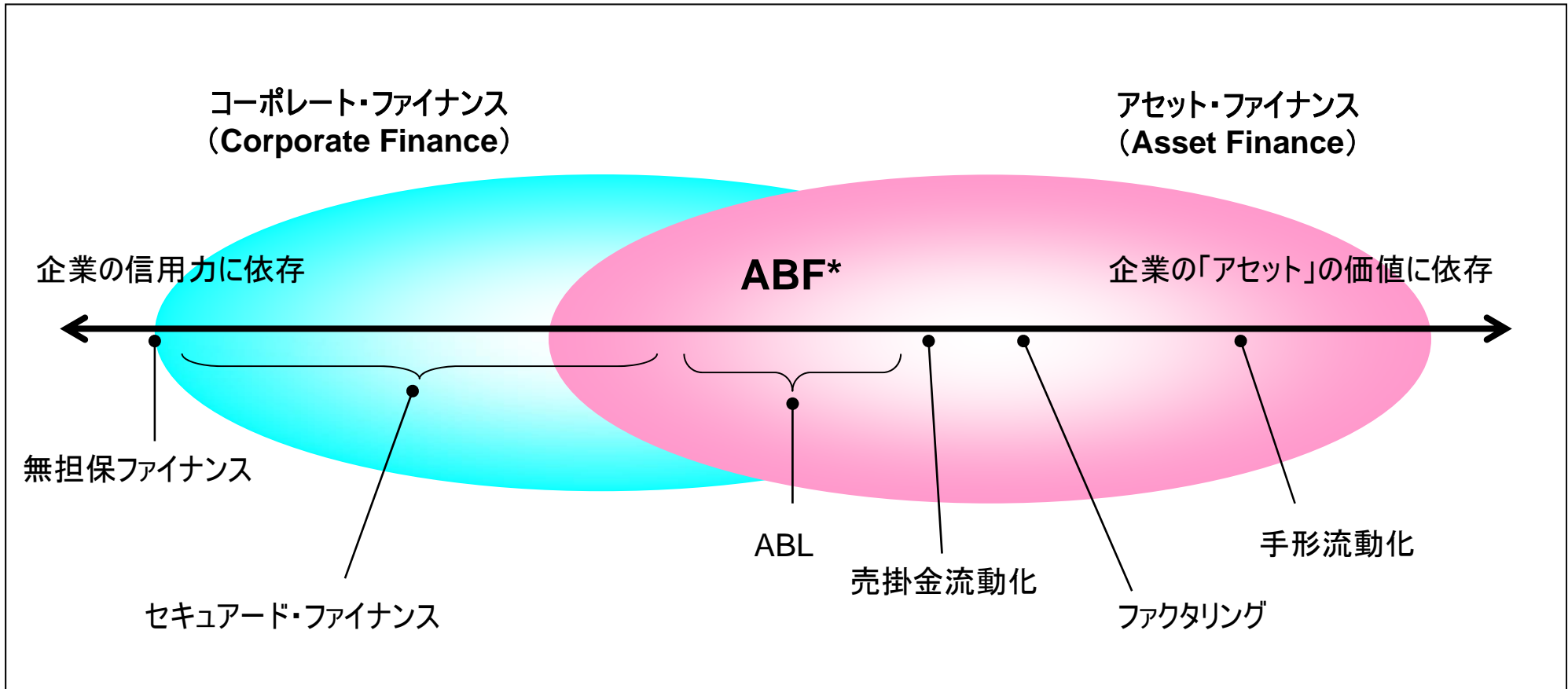
(注) 第三債務者からの回収可能性を統計的に検討する方法については、過去の貸倒れに係る実績データ等に基づき、回収可能見込額を算出し、さらに、当該データ等に希薄化率及び反対債権の額が含まれていない場合には、これらを担保評価額に反映

(2) 処分可能見込額

- ・上記(1)により算出した担保評価額に、80%以下の掛け目を乗じる。
- ・なお、当該第三債務者からの支払期日における入金実績と担保評価額とを比較することなどにより、金融機関において、自ら掛け目を合理的に設定することができる場合については、80%超の掛け目を使用して差し支えありません。

(注) 担保評価額の精度が高いことについて、過去の実績から合理的な根拠がある場合においては、担保評価額を処分可能見込額として差し支えありません。

トウルーバグループホールディングス株式会社編
「アセット・ベースド・レンディングの理論と実務」(金融財政事情研究会刊)掲載の資料を一部修正



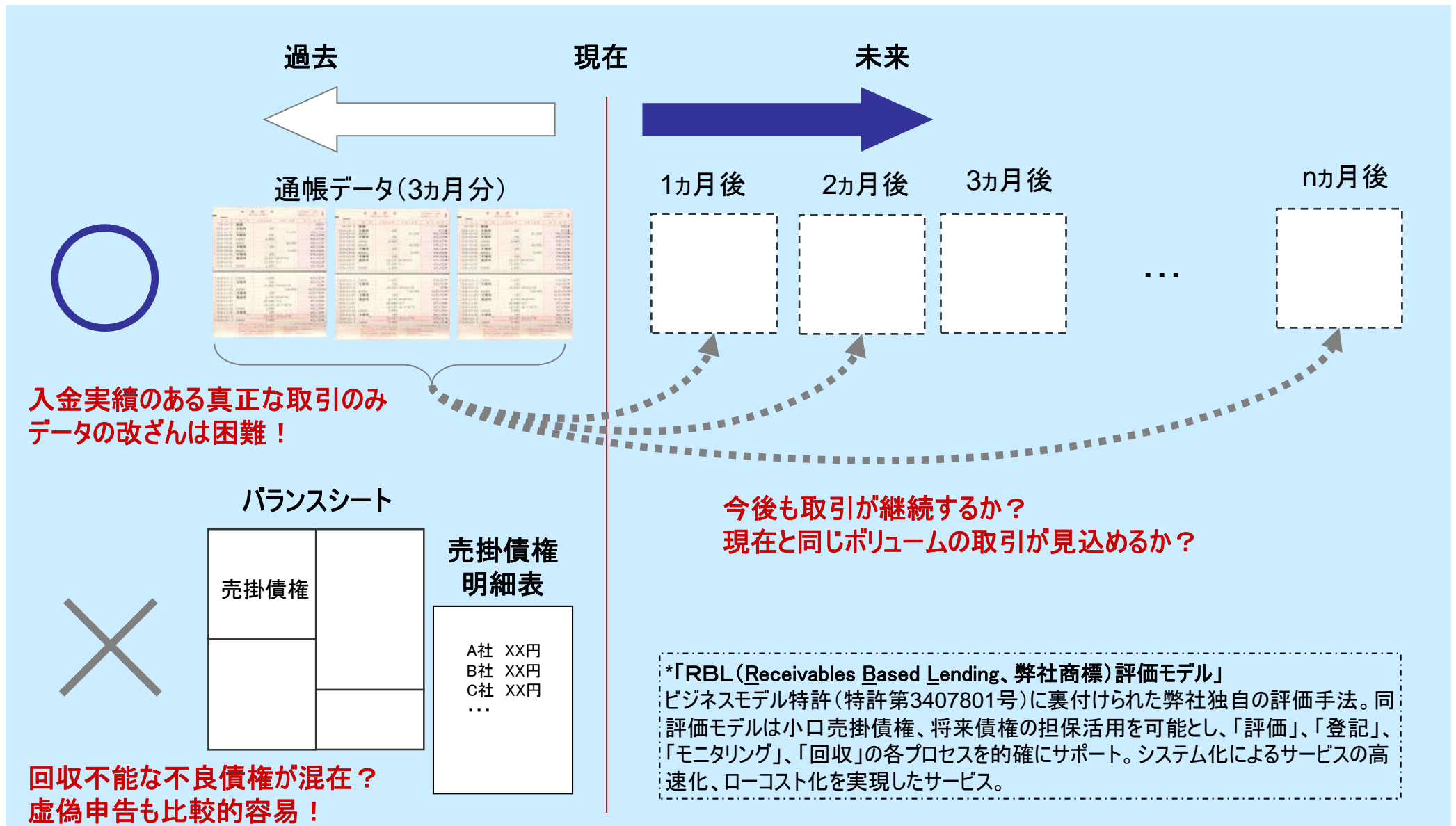
*ABFとはAsset Based Financeの略称で、「企業の保有するアセット(資産)の価値によりその企業の信用リスクを補完して行う信用供与」(トウルーバグループホールディングス株式会社編「アセット・ベースド・レンディングの理論と実務」より)のことをいう。ABLはABFに含まれる概念。

売掛債権の評価手法の一例

～ 「RBL評価モデル」のご紹介 ～



■ 信頼できるデータとして通帳の入金実績に着目、その分析により将来発生する売掛債権を予想します。（「RBL評価モデル」といいます）

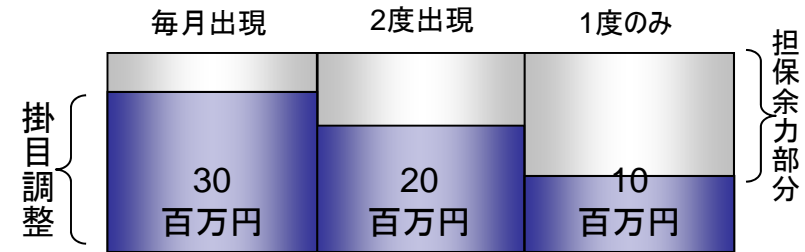


■ この売掛債権の評価手法は全売掛先を一括評価する、いわゆる「バルク型評価」です。具体的には、通帳のコピーから抽出した直近3カ月の入金データにもとづき、売掛先ごとに個社単位で入金頻度と集中度に応じて担保掛目を設定し、評価額を算出します。

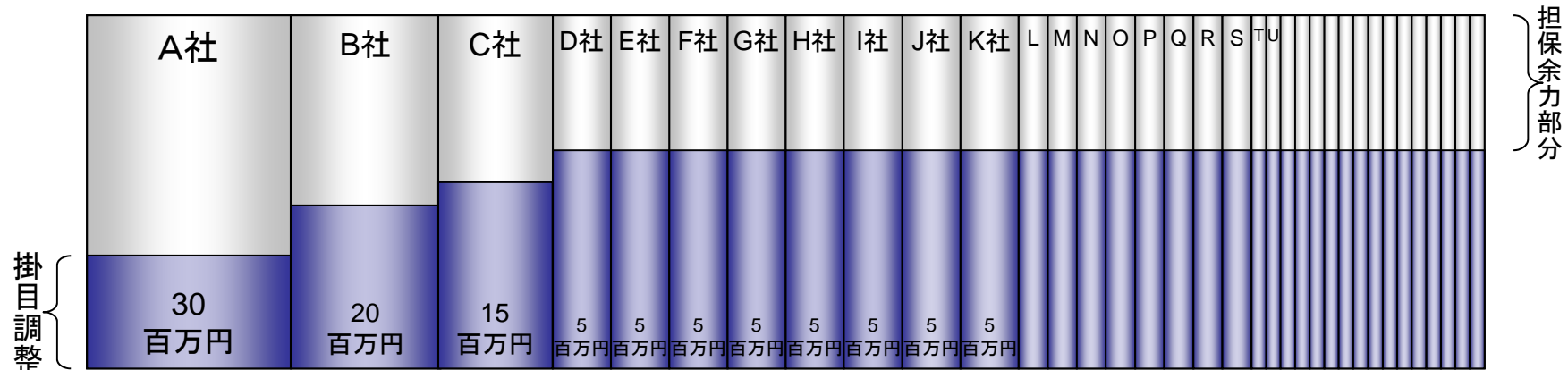
借り手企業の通帳データ(3か月分)



①個々の売掛先からの入金頻度(出現率)をみる



②売掛金総額に対する個々の売掛先の占める割合(個社担保占有率)をみる



- ・大口売掛先: 集中度が高いとリスクが高まるため掛目を低く設定。(デフォルトが発生した場合、全額回収に懸念が生じるため)
- ・小口売掛先: 個社ごとの評価は簡略化して実施。(1~2社デフォルトが発生したとしても回収への影響は軽微なため)

評価レポートのアウトプット例 ー仮評価(売掛債権担保融資の導入検討時)ー

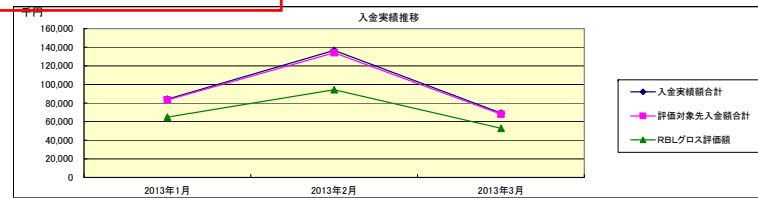
2013年7月29日 日本銀行主催 商流ファイナンスに関するワークショップ
第2回「売掛債権を活用したファイナンス」資料

作成日: 2013/4/10

コード	0123-0123456
顧客名	株式会社 トゥルーバ運輸

出現率	66	%以上適格
個社担保占有率	30	%未超過
小額入金	10	万円未満除外
個別掛目	なし	

①評価時の基準



<評価売掛先記号>
●: 適格債権(80%)
△: 準対象先(50%)
■: 集中先(調整掛目)
▲: 個別掛目(個別指定)

仮 評 価

2013年1月度				2013年2月度				2013年3月度			
入金実績額合計	84,136,915	58 件	金額比率 100.0%	入金実績額合計	136,562,184	72 件	金額比率 100.0%	入金実績額合計	69,084,593	56 件	金額比率 100.0%
前々月 評価対象先入金額合計	83,120,407	35 件	98.8%	前月 評価対象先入金額合計	134,038,757	33 件	98.2%	当月 評価対象先入金額合計	67,994,690	32 件	98.4%
うち対象先合計(A)	80,107,044	30 件	95.2%	うち対象先合計(A)	131,508,954	30 件	96.3%	うち対象先合計(A)	66,522,051	29 件	96.3%
うち準対象先合計(B)	3,013,363	5 件	3.6%	うち準対象先合計(B)	2,529,803	3 件	1.9%	うち準対象先合計(B)	1,472,639	3 件	2.1%
(A)+(B)のうち個別掛目設定先の入金額合計	0	0 件	0.0%	(A)+(B)のうち個別掛目設定先の入金額合計	0	0 件	0.0%	(A)+(B)のうち個別掛目設定先の入金額合計	0	0 件	0.0%
前々月 RBLクロス評価額	64,888,629		77.1%	前月 RBLクロス評価額	94,275,159		69.0%	当月 RBLクロス評価額	52,886,430		76.6%

2013年1月度		適格基準				結果
入金日	振込人名	入金額計	出現率66%以上	個社担保占有率	個別掛目	評価額
2013/01/30	DBKサービス(カ)	27,064,595	●	32.17%		20,947,996 ●▲
2013/01/30	カリンテック	11,722,991	●	13.93%		9,378,392 ●
2013/01/07	ユGDI株式会社	8,422,678	●	10.01%		7,738,302 ●
2013/01/30	ユTMAテック	5,607,876	●	6.90%		4,446,300 ●
2013/01/25	TKUウニココキヨウカ	5,085,955	●	6.04%		4,068,764 ●
2013/01/30	YRタウニユ	3,715,110	●	4.42%		2,972,088 ●
2013/01/15	URTサービ	2,636,415	●	3.13%		2,109,132 ●
2013/01/30	TKUウニココキヨウカ	2,179,000	●	2.59%		1,743,200 ●
2013/01/30	FJツツユカ	2,018,950	●	2.40%		1,615,160 ●
2013/01/30	EMウニココ	1,672,041	●	1.99%		1,337,624 ●
2013/01/15	カMRNハイ	1,567,001	×	1.86%		783,500 △
2013/01/07	KTJサンキヨウカ	1,267,035	●	1.51%		1,013,828 ●
2013/01/30	カSKウニ	1,174,361	●	1.40%		939,488 ●
2013/01/07	ユST-コールド	1,065,197	●	1.29%		868,149 ●
2013/01/21	JBNウニココ	1,065,950	●	1.20%		804,760 ●
2013/01/30	KKウニココサービス(カ)	976,615	●	1.09%		770,412 ●
2013/01/15	TNK物流(カ)	896,332	×	1.07%		448,168 △
2013/01/30	トヨクMB(カ)	725,550	●	0.86%		566,440 ●
2013/01/17	カGDキョウカ	684,201	●	0.81%		547,360 ●
2013/01/15	YMウニココ(カ042556)	519,433	●	0.62%		415,546 ●
2013/01/15	KMUウニココ	473,760	●	0.56%		379,008 ●
2013/01/28	SBスチール(カ)	452,928	●	0.54%		362,342 ●
2013/01/21	ユFTIウニ	258,431	●	0.31%		206,744 ●
2013/01/28	カSEKウニ	215,000	×	0.26%		107,500 △
2013/01/23	SEウニココ	195,850	●	0.23%		156,680 ●
2013/01/23	SWDウニココ	193,677	●	0.23%		154,941 ●
2013/01/04	TKドケンイハンR	184,800	×	0.22%		92,400 △
2013/01/15	HRマウニココ	179,050	●	0.21%		143,240 ●
2013/01/21	カHMウニ	167,160	●	0.20%		172,130 ●
2013/01/30	ユNRSマ	160,230	●	0.19%		128,184 ●
2013/01/15	NGYウニココ	151,650	●	0.18%		121,320 ●
2013/01/30	ユKJGサービ	150,230	×	0.18%		75,115 △
2013/01/15	ユIMRウニココキヨウ	98,175	●	0.12%		78,540 ●
2013/01/28	OTKウニココ	45,780	●	0.05%		36,824 ●
2013/01/07	UKウニココ	29,820	●	0.04%		23,856 ●

2013年2月度		適格基準				結果
入金日	振込人名	入金額計	出現率66%以上	個社担保占有率	個別掛目	評価額
2013/02/28	カリンテック	63,000,500	●	46.13%		38,203,503 ●▲
2013/02/28	DBKサービス(カ)	26,596,020	●	41.48%		21,276,816 ●
2013/02/05	ユGDI株式会社	8,034,562	●	5.98%		6,427,649 ●
2013/02/25	TKUウニココキヨウカ	5,655,462	●	4.14%		4,524,369 ●
2013/02/28	ユTMAテック	4,590,396	●	3.36%		3,672,316 ●
2013/02/28	YRタウニユ	3,856,490	●	2.82%		3,085,192 ●
2013/02/18	URTサービ	2,727,215	●	2.00%		2,181,772 ●
2013/02/28	TKUウニココキヨウカ	2,423,000	●	1.77%		1,938,400 ●
2013/02/28	FJツツユカ	2,121,411	●	1.55%		1,697,128 ●
2013/02/20	JBNウニココ	1,582,308	●	1.16%		1,265,846 ●
2013/02/28	カGDキョウカ	1,559,221	●	1.14%		1,247,376 ●
2013/02/15	カMRNハイ	1,433,995	×	1.05%		716,997 △
2013/02/12	ユST-コールド	1,230,802	●	0.90%		964,641 ●
2013/02/28	カSKウニ	1,169,195	●	0.86%		938,305 ●
2013/02/28	EMウニココ	1,125,923	●	0.82%		900,738 ●
2013/02/28	KKウニココサービス(カ)	1,021,615	●	0.75%		817,292 ●
2013/02/28	トヨクMB(カ)	877,065	●	0.64%		711,652 ●
2013/02/28	カKMD(カ)	865,333	×	0.63%		433,666 △
2013/02/06	KTJサンキヨウカ	605,535	●	0.44%		484,428 ●
2013/02/05	UKウニココ	436,580	●	0.32%		349,544 ●
2013/02/12	YMウニココ(カ042556)	418,181	●	0.31%		334,544 ●
2013/02/25	SBスチール(カ)	414,421	●	0.30%		331,536 ●
2013/02/13	KMUウニココ	412,860	●	0.30%		330,288 ●
2013/02/12	ユIMRウニココキヨウ	364,875	●	0.27%		291,900 ●
2013/02/25	SEウニココ	259,900	●	0.19%		207,920 ●
2013/02/28	WAZウニココ	230,475	×	0.17%		115,237 △
2013/02/20	ユFTIウニ	204,750	●	0.15%		163,800 ●
2013/02/25	SWDウニココ	182,622	●	0.13%		146,097 ●
2013/02/28	カHPE	172,130	●	0.13%		137,704 ●
2013/02/12	NGYウニココ	160,125	●	0.12%		128,100 ●
2013/02/12	カHMウニ	146,160	●	0.11%		116,928 ●
2013/02/28	OTKウニココ	85,680	●	0.06%		68,544 ●
2013/02/13	HRマウニココ	73,950	●	0.05%		59,160 ●

2013年3月度		適格基準				結果
入金日	振込人名	入金額計	出現率66%以上	個社担保占有率	個別掛目	評価額
2013/03/29	DBKサービス(カ)	23,359,350	●	33.81%		17,619,957 ●▲
2013/03/29	カリンテック	8,578,960	●	12.42%		6,863,168 ●
2013/03/04	ユGDI株式会社	5,361,397	●	7.76%		4,289,117 ●
2013/03/25	TKUウニココキヨウカ	5,097,012	●	7.38%		4,077,609 ●
2013/03/29	ユTMAテック	4,430,552	●	6.41%		3,544,441 ●
2013/03/29	YRタウニユ	3,072,610	●	4.45%		2,458,088 ●
2013/03/29	カSKウニ	2,431,815	●	3.52%		1,945,452 ●
2013/03/29	TKUウニココキヨウカ	2,184,000	●	3.16%		1,747,200 ●
2013/03/15	URTサービ	1,580,665	●	2.29%		1,264,532 ●
2013/03/29	FJツツユカ	1,502,467	●	2.17%		1,201,973 ●
2013/03/04	EMウニココ	1,122,011	●	1.62%		897,608 ●
2013/03/29	SZウニココ	1,115,849	×	1.62%		557,924 △
2013/03/29	カGDキョウカ	1,069,385	●	1.55%		855,508 ●
2013/03/29	トヨクMB(カ)	938,305	●	1.36%		750,644 ●
2013/03/06	UKウニココ	818,723	●	1.19%		654,978 ●
2013/03/21	JBNウニココ	803,250	●	1.16%		642,600 ●
2013/03/29	KKウニココサービス(カ)	794,765	●	1.15%		635,812 ●
2013/03/29	KTJサンキヨウカ	440,160	●	0.64%		352,128 ●
2013/03/11	NGYウニココ	419,055	●	0.61%		335,244 ●
2013/03/11	YMウニココ(カ042556)	355,181	●	0.51%		284,144 ●
2013/03/25	SEウニココ	327,100	●	0.47%		261,680 ●
2013/03/15	ユIMRウニココキヨウ	295,575	●	0.43%		236,460 ●
2013/03/13	KMUウニココ	283,760	●	0.38%		211,008 ●
2013/03/27	SBスチール(カ)	262,049	●	0.38%		209,639 ●
2013/03/29	ユKYEイタノ	219,975	×	0.32%		109,987 △
2013/03/29	OTKウニココ	201,180	●	0.29%		160,944 ●
2013/03/21	カHMウニ	193,410	●	0.28%		154,728 ●
2013/03/29	カHPE	172,070	●	0.25%		137,656 ●
2013/03/01	ユNRSマ	160,230	●	0.23%		128,184 ●
2013/03/27	SWDウニココ	144,013	●	0.21%		115,210 ●
2013/03/07	ユST-コールド	144,001	●	0.21%		114,460 ●
2013/03/21	カEIL	136,815	×	0.20%		68,407 △

②「出現率」
評価期間(3ヶ月)で2ヶ月以上
(=出現率66%超)振込があれば「●」

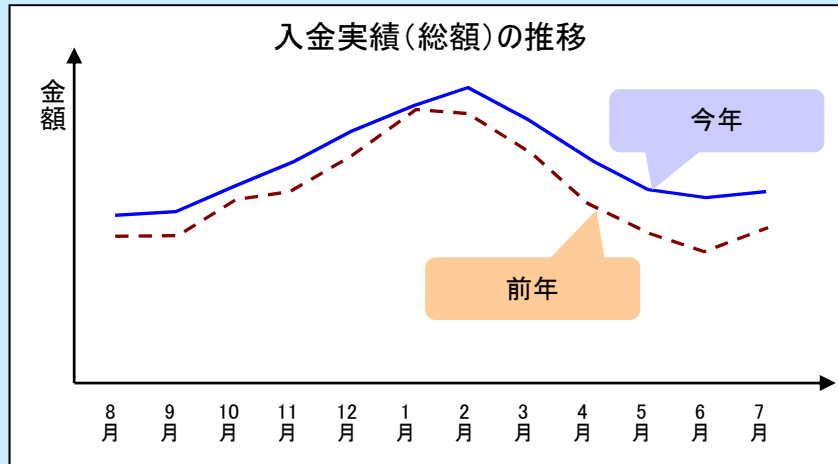
③これらの売掛先(振込人)は、ひと月しか現れない
(=出現率66%以下)ため「×」と表示

④「個社担保占有率」
全売掛先合計に占める個社の入金額が
30%を超えると減額

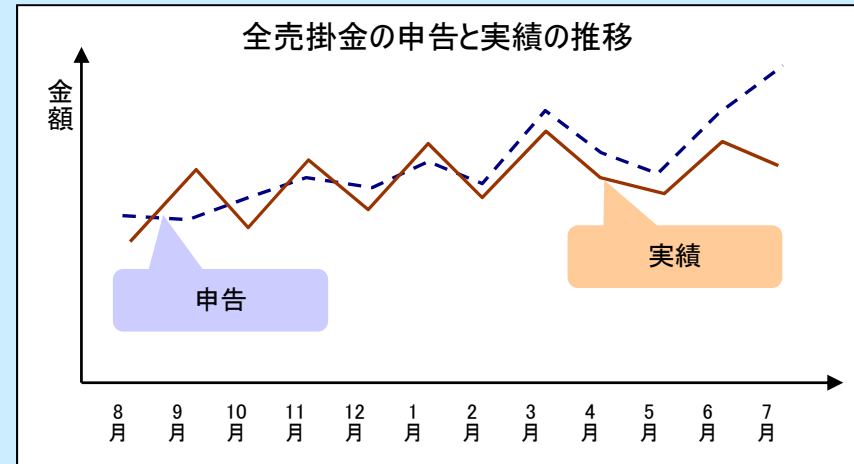
⑤当月の評価額

■ 評価に当たって入手した売掛債権の入金実績を継続的かつ多角的に分析することで、借り手企業の実態把握の精度が飛躍的に向上します。

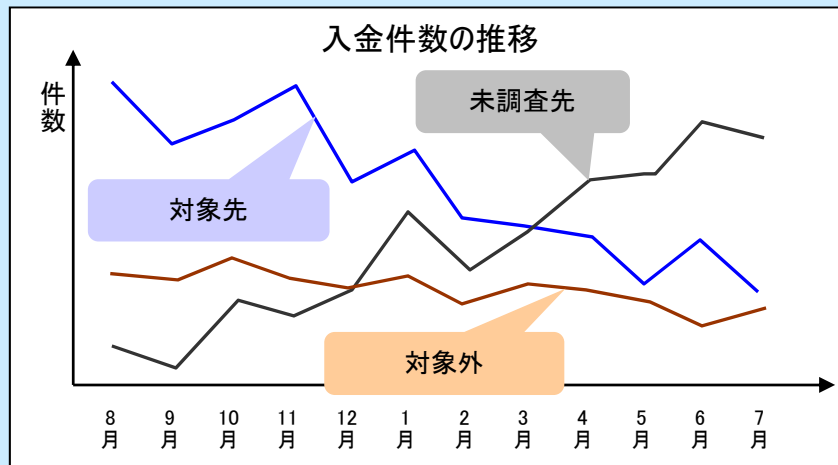
①前年との入金額の比較



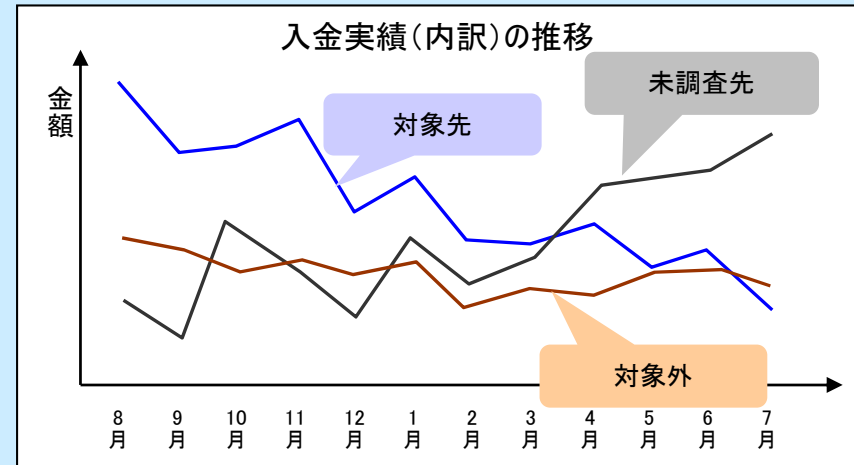
②申告額(請求額)と入金額の乖離



③販売先数の変化



④販売先毎の入金額の変化



対象先 : 評価時点で既に取り引があった販売先
未調査先: 評価時点では取引がなかった販売先
対象外 : 譲渡禁止特約付帯等の理由で担保とできない販売先

お知らせ

動産・売掛債権担保融資（ABL）の取組強化について

平成25年04月01日

～ 売掛債権担保専用ローン「バリューアップ」の取扱いを開始するとともに
向用牛を担保とした動産担保融資を実行しました ～

阿波銀行では、地域密着型金融推進の観点から不動産担保や個人保証に過度に依存しない金融の円滑化を図る一環として、動産・売掛債権担保融資（Asset Based Lending、以下ABL）への取組みを強化しております。

平成25年4月1日（月）から、提携先であるトゥルーバグループホールディングス株式会社（ABL総合支援企業、以下トゥルーバ社）のシステム評価サービスを利用した売掛債権担保専用ローン「バリューアップ」の取扱いを開始しました。

また、トゥルーバ社の動産評価および実地調査を利用した第1号案件として、農事組合法人長峯肉牛生産組合様（徳島県美馬市、鎌田一久理事長）と、向用牛を担保とした融資枠契約を締結いたしました。商品内容および本件融資の概要は下記のとおりです。

当行では、今後とも、多様化するお客さまの資金調達ニーズにお応えし、地域経済の活性化に向けて取組んでまいります。

記

1. ABLとは
企業の事業そのものに着目し、商品在庫や売掛金など流動性の高い事業収益資産を担保として活用する融資手法です。商品在庫や売掛債権等の残高を定期的な情報提供いただくことで、不動産を所有されていない場合でも、事業サイクルに合致した運転資金等の資金調達が可能となります。
2. 売掛債権担保専用ローン「バリューアップ」について
トゥルーバ社のシステムで評価した売掛債権を担保とし、当座貸越形式により運転資金を提供する商品です。トゥルーバ社のシステムを利用することで、売掛債権の評価および管理が容易となり、お客さまの資金需要に柔軟かつ迅速に対応することが可能となります。

(1) 対象 法人のお客さま
(2) 資金用途 運転資金
(3) 融資科目 当座貸越
(4) 融資可能額 担保評価正味処分可能見込額の80%
(5) 貸越極度額 10百万円以上（融資可能額の範囲内）
(6) 金利 個別に設定します。

● 売掛債権担保専用ローン「バリューアップ」スキーム図

```

    graph LR
      A[お取引先] -- ①融資申込 --> B[阿波銀行]
      B -- ②債権評価依頼 --> C[トゥルーバグループホールディングス㈱]
      C -- ③債権評価 --> B
      A -- ④譲渡担保差入 --> B
      B -- ⑤融資枠契約 --> A
      A -- ⑥売掛金情報定期報告 --> B
      B -- ⑦債権評価（毎月） --> C
  
```

（出所）2013年4月1日 阿波銀行プレスリリースより

絆をつくる、明日へつなぐ。

News Letter

ニュースレター

名古屋銀行
NAGOYA BANK

平成25年5月31日

総合企画部 広報調査グループ
小嶋 TEL 052-962-7996

売掛債権等を担保とする貸出（ABL：Asset Based Lending）の取組みについて

名古屋銀行（頭取 築瀬 悠紀夫）は、中小企業のお客さまの資金調達手段の拡大等を目的として、動産・債権担保評価サービスを提供するトゥルーバグループホールディングス株式会社（東京都千代田区）の売掛債権システム評価サービスを活用した売掛債権担保のスキームを東海地区で初めて導入することといたしましたのでお知らせします。

【売掛債権担保とは】
売掛債権担保は企業が保有する売掛債権を担保とする融資手法で、不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資のスキームとして近年注目されています。売掛債権担保の活用はお客さまの資金調達力の拡大や事業資産の有効活用に繋がります。

【トゥルーバグループホールディングス株式会社（以下トゥルーバHD）との売掛債権システム評価サービスの概要】

```

    graph LR
      subgraph Customer [お客さま]
        direction TB
        C1[① 融資相談]
        C2[② 売掛債権の資料提出]
        C3[④ ご融資等の提案]
        C4[⑥ ABL取引開始]
        C5[⑦ モニタリング資料提出]
        C6[⑨ モニタリング]
      end
      subgraph Bank [名古屋銀行]
        direction TB
        B1[③ 評価依頼]
        B2[④ 評価レポート]
        B3[⑤ モニタリング依頼]
        B4[⑧ モニタリングレポート]
      end
      subgraph Trueba [トゥルーバHD]
        direction TB
        T1[③ 評価依頼]
        T2[④ 評価レポート]
        T3[⑤ モニタリング依頼]
        T4[⑧ モニタリングレポート]
      end
      C1 --> B1
      C2 --> B1
      B1 --> T1
      T1 --> B2
      B2 --> C3
      C4 --> B3
      C5 --> B3
      B3 --> T3
      T3 --> B4
      B4 --> C6
  
```

※ お客さまの通報等の入金実績をもとに、トゥルーバHDが独自の評価手法によって売掛債権の評価額を算出します。名古屋銀行は、評価結果に基づき売掛債権担保を活用した融資提案等を行います。

※ 所定の審査の結果、ご希望に沿い兼ねる場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、諸条件につきましては個別にご相談させていただきます。

名古屋銀行は今回のスキーム導入を機に、地域の中小企業のお客さまへの円滑な資金供給の強化に一層努めてまいります。また、地域経済の発展に向け、お客さまのお役に立てる商品の開発・サービスの提供に引き続き取組んでまいります。

以上

（出所）2013年5月31日 名古屋銀行プレスリリースより



トゥルーバグループホールディングス株式会社

ABLに関する高いノウハウと豊富な経験をベースに、ABLを実施するための「態勢整備」から「案件組成」、「評価」さらには実行後の「管理(モニタリング)」、「回収」までABLの推進を一貫してサポートするわが国で唯一の総合ABLコンサルティングファームです。

【連絡先】 ABLソリューション部 RBLソリューション室

本社： 〒100-6805 東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル5F
TEL： 03-3212-7100 FAX： 03-3212-7101

URL: <http://www.truva-gh.com>